

(別添2)

自己評価及び外部評価結果

作成日

平成31年 2月 5日

【事業所概要(事業所記入)】

|         |                               |            |            |
|---------|-------------------------------|------------|------------|
| 事業所番号   | 2775300532                    |            |            |
| 法人名     | 医療法人 博我会                      |            |            |
| 事業所名    | グループホーム高石                     |            |            |
| サービス種類  | 認知症対応型共同生活介護 介護予防認知症対応型共同生活介護 |            |            |
| 所在地     | 高石市高師浜3丁目3番31号                |            |            |
| 自己評価作成日 | 平成30年12月1日                    | 評価結果市町村受理日 | 平成31年1月28日 |

【事業所基本情報】

|                           |   |
|---------------------------|---|
| 介護サービス情報の公表制度の基本情報を活用する場合 | <a href="http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/27/index.php">http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/27/index.php</a> |
| 情報提供票を活用する場合              | (別添情報提供票のとおり)   |

【評価機関概要(評価機関記入)】

|       |                             |
|-------|-----------------------------|
| 評価機関名 | 特定非営利活動法人エイジコンサーン・ジャパン      |
| 所在地   | 大阪市住之江区南港北2-1-10 ATC ITM棟9階 |
| 訪問調査日 | 平成30年12月25日                 |

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

認知症を患っている方に必要なのは、程よい刺激と、心地良く過ごせる環境を提供する事だと私達は考えています。自身で出来る事は、多少時間が掛かってでもご本人で行って頂く、寒かったり暑かったりしても、社会参加の為外出の機会を持って頂く、二つともストレスがかかる事ではありますが、それが程よい刺激となり生きる活力に繋がると考えています。また反対に、心地良い時間や環境を提供する事で、穏やかに過ごしていける事ができます。この両極端な時間をもてる事で、生活にメリハリが持て、認知症状の遅延に繋がるのではないかと考えています。個別性を大切に、その人らしく過ごせる取り組みを今後も行っていきたくと思います。

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点(評価機関記入)】

グループホーム高石は、医療法人博我会の運営する高石病院と同じ建物の上階にあり、医療及び健康の保全については、毎日安心して生活できる環境のもとにあるといえる。認知症の進行を抑えようとする考え方を基本にして、外界との接触からくる精神のリフレッシュ化をめざした支援や、家族同然の生活をしてもらうような日常の支援にも徹している。この両面の活動によって平坦な生活の連続からくるマンネリ化を防ぐようにしている。これ等の基本態勢はグループホーム高石の独自性によるものであり、入居者にも「自分らしい生活」の自覚が得られるようになってきている。本ホームは、法人の協力のもとで、入居者を最期まで看取る事のできる体制を敷いており、市や家族からも信頼と理解を得るに至っている。地域の中の一員としてのホームと、入居者本位の福祉サービスを実践するホームとして、これからも明るく楽しい支援活動をされていくよう期待していきたい。